

# 県内経済とくらしむき

長崎県県民生活部統計課

## 〔1〕おもな動き

【推計人口】 …… 1月

平成31年1月1日の推計人口 1,337,662人  
世帯数 561,220世帯  
参考：H27.10.1 現在国勢調査総人口：1,377,187人、  
世帯数：560,720世帯

### 1 推計人口

平成31年1月1日現在の推計人口は、1,337,662人で、前月(1,338,489)に比べ827人の減少となった。

市部では、大村市(22)、諫早市(7)の2市で増加し、長崎市(293)、佐世保市(157)、南島原市(79)、雲仙市(66)、西海市(54)、五島市(41)、対馬市(30)、平戸市(30)、松浦市(20)、壱岐市(10)、島原市(6)の11市で減少した。

郡部において佐々町(21)、東彼杵町(4)、小値賀町(1)の3町で増加し、時津町(69)、新上五島町(13)、川棚町(7)、波佐見町(4)、長与町(3)の5町で減少した。

自然動態は、出生数843人、死亡数1,474人で631人の減少、社会動態は、転入者数2,562人(県内転入を含む)、転出者数2,758人(県内転出を含む)で、196人の減少となった。

### 2 世帯数

平成31年1月1日現在の世帯数は、561,220世帯で前月(561,567)に比べ347世帯の減少となった。

(注)

異動人口推計 = H27国勢調査確定数 + 住民基本台帳(転入、転出、出生、死亡)

【賃金・労働時間・雇用(30人以上)】… 11月

1人あたり現金給与総額 296,882円  
対前月比 20.4%増加  
対前年同月比 10.4%増加

### 1 賃金

11月の常用労働者1人当たりの賃金をみてみると、現金給与総額296,882円で、前月に比べ20.4%増加し、前年同月に比べ10.4%増加した。

現金給与総額を定期給与(きまって支給する給与)と特別給与(特別に支払われた給与)に分けると、定期給与は245,991円で、前月に比べ0.7%増加し、前年同月に比べ1.4%減少した。

特別給与額は50,891円で、前年同月に比べ、31,388円増加した。

### 2 労働時間

11月の常用労働者1人当たりの労働時間をみてみると、総実労働時間は156.5時間で、前月に比べ1.9%増加し、前年同月に比べ1.3%減少した。

総実労働時間を所定内と所定外に分けると、所定内労働時間は144.8時間で前月に比べ1.6%増加し、前年同月と比べ0.4%減少した。

所定外労働時間数は11.7時間で、前月に比べ5.4%増加し、前年同月に比べ10.7%減少した。

### 3 雇用

11月の常用労働者数は224,688人で、前月に比べ0.1%減少し、前年同月に比べ1.8%減少した。

【鉱工業生産指数】…………… 11月

平成30年11月の鉱工業生産指数

(平成27年=100、九州は速報値)

区分	季節調整指数		原指数	前年同月比(%)
		前月比(%)		
長崎県	88.8	1.7	86.5	15.9
九州	105.9	3.0	110.3	0.4
全国	104.8	1.0	108.2	1.5

鉱工業生産指数の推移【季節調整済指数】



平成30年11月の鉱工業生産指数は、季節調整済指数が88.8で前月比は1.7%の減、原指数は86.5で、対前年同月比は15.9%の減となった。

業種別にみると、輸送機械工業、電子部品・デバイス工業など5業種が上昇し、はん用・生産用機械工業、電気機械工業、食料品工業など8業種が低下した。

主な上昇業種

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇に寄与した主な品目
輸送機械工業	5.4	3.3	修繕船
電子部品・デバイス工業	2.5	0.3	半導体集積回路

主な低下業種

業種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	低下に寄与した主な品目
はん用・生産用機械工業	33.4	70.4	鍛造機械
電気機械工業	13.1	29.8	交流電動機
食料品工業	2.6	1.1	清酒

(注) 前月比は季節調整済指数の対前月増減率、前年同月比は原指数の対前年同月増減率のことである。

【長崎市消費者物価指数】	12月
総合指数(H27=100)	103.1
対前月比 (%)	0.2
対前年同月比 (%)	1.9

平成30年12月の長崎市の消費者物価総合指数は、平成27年を100として、103.1である。

前月比は、0.2%の下落で、主な上昇要因は「光熱・水道」の+0.3%、「家具・家事用品」の+0.5%であり、主な下落要因は「食料」の0.7%、「被服及び履物」の1.6%である。

前年同月比は、平成30年9月は+2.0%、10月は+2.4%、11月は+2.2%と推移した後、12月は1.9%の上昇であった。

また、生鮮食品を除く総合指数は103.1であり、前月と同水準、前年同月比は+1.9%であった。

(前月との比較)

上昇した費目

光熱・水道	0.3%
家具・家事用品	0.5%
諸雑費	0.2%

下落した費目

食料	0.7%
被服及び履物	1.6%
保健医療	0.4%
交通・通信	0.1%

【家計(長崎市・勤労者世帯)】…… 12月

消費支出(一世帯当たり) 309,884円  
前月比 46,442円増(17.6%増)

平成30年12月の長崎市・勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の消費支出は309,884円で、前月比17.6%の増。

平均消費性向(可処分所得に占める消費支出の割合)は39.8%であった。

主な支出内容	支出額(円)	対前月増減率(%)
食料	87,472	22.0
住居	8,463	28.5
光熱・水道	20,305	10.7
交通・通信	52,552	43.9
教養娯楽	30,040	11.6

(注) この調査は全国調査のため、長崎市における調査世帯数が少なく、結果が大きく変動することがあります。

「長崎市の勤労者世帯の家計の平均」と考えず、参考値として利用ください。